

第 23 回関西感染予防ネットワーク例会 プログラム

春は豚インフルで大変な経験をされた施設が多かったと思われませんが、少し落ち着きましたでしょうか？

第 23 回関西感染予防ネットワーク例会では、手術部位感染をテーマに取り上げました。

医療施設関連感染の中でも、超過医療費、超過在院日数に対する影響の多い感染で、予防することができれば素晴らしい成果となります。

今回、関西で多施設を対象に手術部位感染のサーベイランスを実施されている豊中市民病院の清水先生に、関西における手術部位感染の発生の現状や対策などについての教育講演をお願いしております。

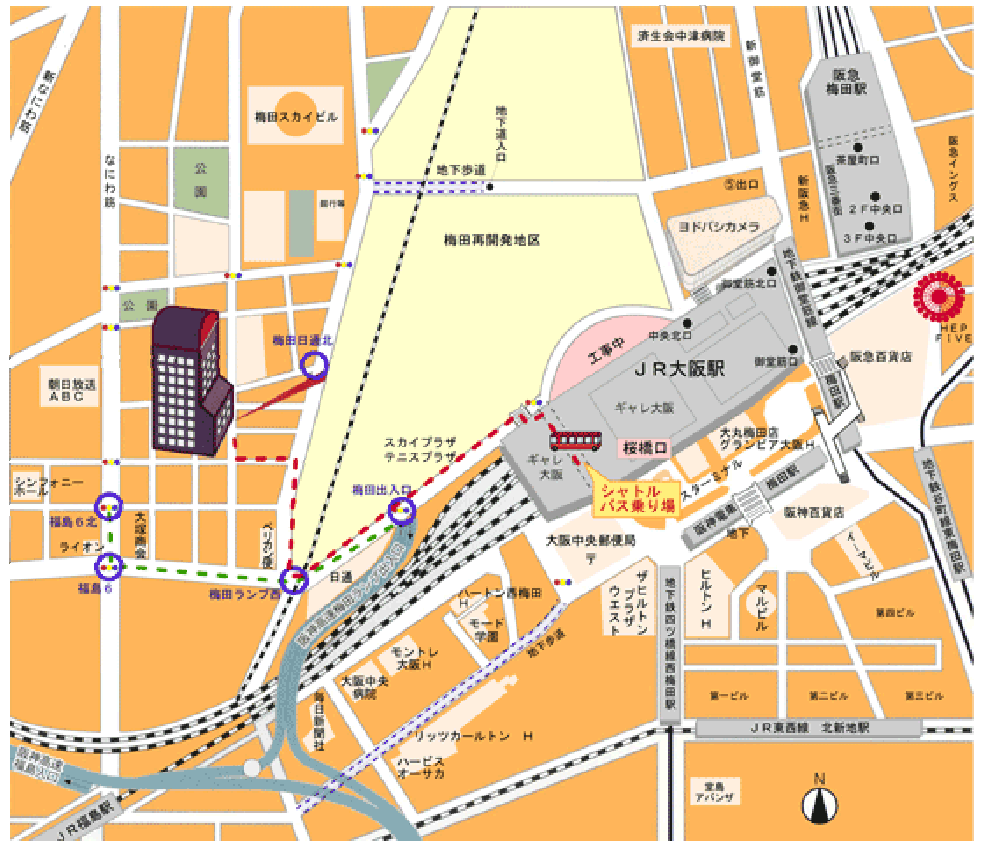
後半のプログラムは恒例の他職種による感染予防対策についてのシンポを計画しております。夏の暑さを発生すると恐ろしい手術部位感染で涼みながら勉強しましょう。

コーディネーター：牧本 清子

<日時> 平成 21 年 8 月 29 日 (土) 13:00 - 16:30

<場所> 新梅田研修センター

〒553 - 0003 大阪市福島区福島 6 - 22 - 20 TEL:06 4796 3371



<プログラム>

テーマ

『ローカルエビデンスに基づく手術部位感染対策を考えてみよう!』

13:00 - 13:05 開会挨拶

【第一部】

13:05 - 14:05

司会： 大阪警察病院 赤木 征宏

教育講演「関西における大規模な消化器外科 SSI サーベイランス」

市立豊中病院 外科 清水 潤三 医師

14:05 - 14:30 休憩・主催企業プレゼン

【第二部】

14:30 - 15:50

司会： 近畿大学医学部附属病院 佐藤かおり

シンポジウム「感染対策チームからの手術部位感染予防」

医師の立場から：「SSI の治療法」

三重大学 小林美奈子医師

看護師の立場から：「SSI の予防と看護ケア」

箕面市民病院 四宮 聡看護師

薬剤師の立場から：「SSI における抗菌剤の選択と使用方法」

兵庫医科大学病院 高橋佳子薬剤師

臨床検査技師の立場から：「SSI における適切な検体の採取と検査方法」

市立豊中病院 温井 正博検査技師

15:50 - 16:25 ディスカッション

16:25 - 16:30 次回（第23回）例会のお知らせ

<申し込み方法>

関西感染予防ネットワーク <<http://www.kipn.net/>> のホームページへアクセスし menu の例会参加申し込みページから参加申し込みを行ってください

主催 スミス・アンド・ネフュー ウンドマネジメント株式会社
後援 関西感染予防ネットワーク